

# 株主の皆様へ

## 第79期 事業報告

2024年12月1日 → 2025年11月30日

# 79

見えないけれど、  
あなたのそばに



大阪有機化学工業株式会社  
OSAKA ORGANIC CHEMICAL INDUSTRY LTD.

<https://www.ooc.co.jp/> 東証プライム:4187



代表取締役社長 安藤 昌幸

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当社グループの事業活動に対し、格別のご支援とご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果等を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の通商政策の影響や、国内における物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響など、景気を下押しするリスクも存在し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは2024年11月期より2030年11月期までの中期経営計画「Progress & Development 2030(P&D 2030)」をスタートいたしました。「特殊アクリル酸エステルのリーディングカンパニーとして、グローバル市場に価値を提供する」ことを経営ビジョンに掲げ、重点施策を推進し、企業価値の向上と持続

的成長の実現に取り組んでおります。

化成品事業におきましては、製品の統廃合や生産プロセスの見直しによる効率化を進め、収益性の向上に努めるとともに、バイオマス由来など環境負荷低減に配慮した製品の拡販に注力いたしました。電子材料事業におきましては、最先端半導体材料の開発を加速させるとともに、フォトレジスト材料の新規用途への展開を進めております。機能化学品事業におきましては、化粧品原料の海外展開の強化や、高純度特殊溶剤の拡販に取り組んでまいりました。さらに、海外事業体制の整備として、2024年に韓国現地法人を設立し、2025年には北米に合弁会社を設立するなど、グローバルでの販売体制強化を図っております。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は362億6千5百万円(前年同期比10.9%増)、営業利益は61億8千7百万円(同34.2%増)、経常利益は65億5千7百万円(同37.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は68億8千7百万

円(同70.3%増)となり、増収増益を達成することができました。

株主還元につきましては、安定的かつ継続的な配当を基本方針としており、当期につきましては第2四半期配当として1株当たり35円を実施いたしました。期末配当につきましては、業績が好調に推移したことなどを踏まえ、1株当たり40円とし、年間配当金は75円を予定しております。

また、次期(2026年11月期)の配当につきましては、業績予想を勘案し、年間80円(第2四半期40円、期末40円)を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループの取り組みに対する一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2026年2月

代表取締役社長 安藤 昌幸

CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 03 トピックス
- 07 連結財務ハイライト
  - 連結損益計算書
  - 連結貸借対照表
- 08 事業分野別売上高の構成(連結)
- 09 会社概要
- 10 株式の状況
- 11 株主メモ

財務ハイライト

売上高

36,265 百万円

前年  
同期比 10.9% 増

営業利益

6,187 百万円

前年  
同期比 34.2% 増

経常利益

6,557 百万円

前年  
同期比 37.9% 増

親会社株主に帰属する  
当期純利益

6,887 百万円

前年  
同期比 70.3% 増

中期経営計画の施策について

# Progress & Development 2030 (P&D 2030)

## 【半導体材料での取り組み】

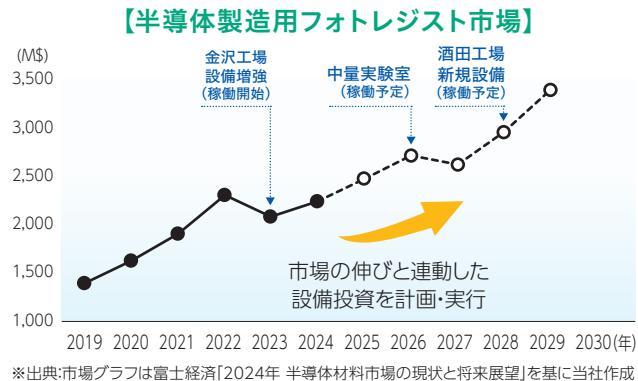
AIの普及や高性能デバイスの需要拡大を背景に、半導体市場は今後も成長が期待されており、微細化・高集積化に対応する材料の開発と安定供給の重要性が高まっています。

当社は、中期経営計画「P&D 2030」に基づき、中量実験室の建設や約80億円を投じた生産設備の稼働を通じて、研究開発や生産体制の強化に取り組んできました。

2026年稼働予定の中量実験室では、先端材料であるEUVレジスト用モノマーの試作フェーズにおける評価・検証サイクルを高速化し、スムーズなスケールアップにつなげることで、シームレスな生産体制を構築し、お客様の先端半導体材料の迅速な開発を支援してまいります。

また今回の酒田工場での新規製造プラント建設を含む設備計画で

は、生産能力のさらなる拡充と高純度化技術の向上を進め、市場シェアの拡大と事業発展を目指します。また、金沢工場と酒田工場の2拠点体制によりBCP（事業継続計画）を強化し、安定かつ持続可能な供給体制の構築を推進してまいります。



## 海外戦略の強化

中期経営計画「P&D 2030」における基本戦略の一つとして、「海外戦略の強化」に取り組んでいます。これまで、中国（上海）および韓国に販売拠点を設置し、アジア市場における販売体制の強化を進めてまいりました。

さらに、米国市場における事業拡大を目的として、2025年に北米拠点となる合併会社「Visnex Chemicals Corporation」を設立しました。今後は国内外の各拠点が連携し、アジアおよび北米市場における販売拡大を推進することで、海外事業のさらなる成長を図ってまいります。

### 【当社海外売上比率の推移】



### 中期経営計画 P&D2030 施策①



### 中期経営計画 P&D2030 施策②



### 先端半導体用材料の新規設備建設 (酒田工場)

設備投資額 : 約100億円  
 対象商品 : 半導体関連材料  
 着工/完成 予定 : 2026年着工 / 2028年完成

2014年～  
光碩(上海)化工貿易有限公司

2024年～  
韓国大阪有機化学工業(株)

2025年～  
新設 北米拠点:  
Visnex Chemicals Corporation

日本国内 6 拠点

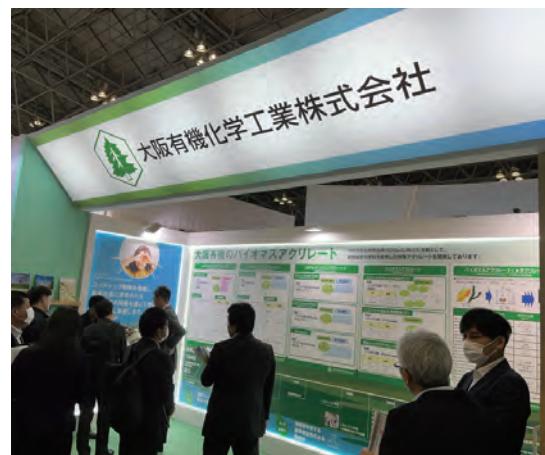
商号: Visnex Chemicals Corporation  
 所在地: 米国 ニュージャージー州  
 代表者: 村上 功一 (当社 事業本部 副本部長)  
 事業内容: 特殊アクリル酸エステル類の販売  
 資本金: 2,750千米ドル  
 出資比率: 当社 70%

## サステナブルマテリアル展への出展

2025年11月12日から14日に幕張メッセで開催された「第5回サステナブルマテリアル展(SUSMA)」に出展しました。

当社は、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組みとして、バイオマス由来の原料を使用した特殊アクリレート「100%バイオマスアクリレート」や「多官能バイオマスアクリレート」など、8種類の新規開発品を紹介し、多くの来場者の方々と意見交換を行いました。

今後もバイオマス原料の活用をさらに拡大し、環境配慮型製品の強化を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



## 2025 パーソナルケア技術展示会への出展

当社は、2025年に中国・上海(7月)および広州(11月)で開催されたパーソナルケア技術展示会(PCT)に出展し、ヘアケア原料の販売拡大と新規ニーズの獲得に向けた取り組みを行いました。

両会場では、多くのヘアケア関連メーカーから各種サンプルのご依頼をいただいたほか、ヘアケア以外の新規用途に関する問い合わせも寄せられ、中国市場での事業拡大に向けた確かな手応えを得ることができました。

今後も、中国子会社である光碩(上海)化工貿易有限公司と連携し、中国市場における事業展開をさらに強化・拡大してまいります。



## 人的資本経営に向けて

「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」に4年連続認定されました。

当社は、中期経営計画「P&D2030」の基本戦略の一つとして「人的資本経営に向けて」を掲げ、労働環境および働き方の最適化を通じて、社員の働きがいやエンゲージメントの向上に取り組んでいます。その結果、従業員の健康づくりに関する取り組みが評価され、4年連続で「健康経営優良法人」に認定されました。

2025年度は、「血管年齢測定」や「ベジチェック測定」を実施し、社員が自身の健康状態を客観的に把握できる機会を提供しました。また、「がんセミナー」

では、罹患リスクや備えの重要性を伝えることで、健康意識の向上につなげています。

今後も、全社員の心身の健康増進に一層取り組み、健康経営を推進してまいります。



### IR関連の記事や動画のご案内

当社の個人投資家説明会や定時株主総会などの動画をご覧いただけます。

#### 個人投資家向け説明会



当社 IR サイトへリンク

### IR情報メール配信サービスのお知らせ

決算発表やニュースリリースなどの情報をメールで配信するサービスを実施しております。

当社ホームページの「IR情報メール配信」ボタンか、[こちらのQRコード](#)よりご登録ください。



● 連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	前期 自2023年12月1日 至2024年11月30日	当期 自2024年12月1日 至2025年11月30日
売上高	32,698	36,265
売上原価	23,010	24,697
売上総利益	9,688	11,568
販売費及び一般管理費	5,079	5,381
営業利益	4,608	6,187
経常利益	4,753	6,557
税金等調整前当期純利益	5,567	9,722
当期純利益	4,117	7,024
親会社株主に帰属する当期純利益	4,044	6,887

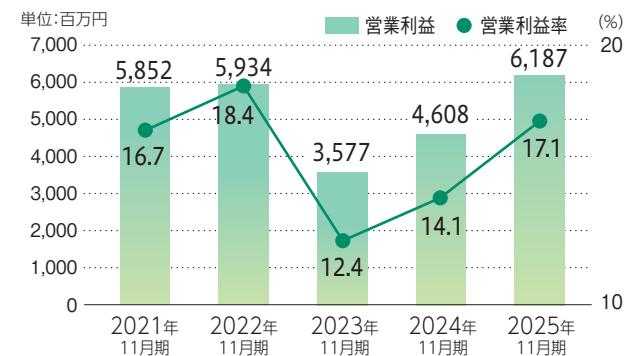
● 連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	前期 2024年11月30日	当期 2025年11月30日
資産の部		
流動資産	34,287	37,806
固定資産	25,677	25,907
資産合計	59,964	63,713
負債の部		
流動負債	11,729	11,218
固定負債	2,094	1,958
負債合計	13,824	13,177
純資産の部		
株主資本	42,712	45,965
その他の包括利益累計額	2,723	3,735
非支配株主持分	704	835
純資産合計	46,139	50,536
負債純資産合計	59,964	63,713

売上高



営業利益・営業利益率

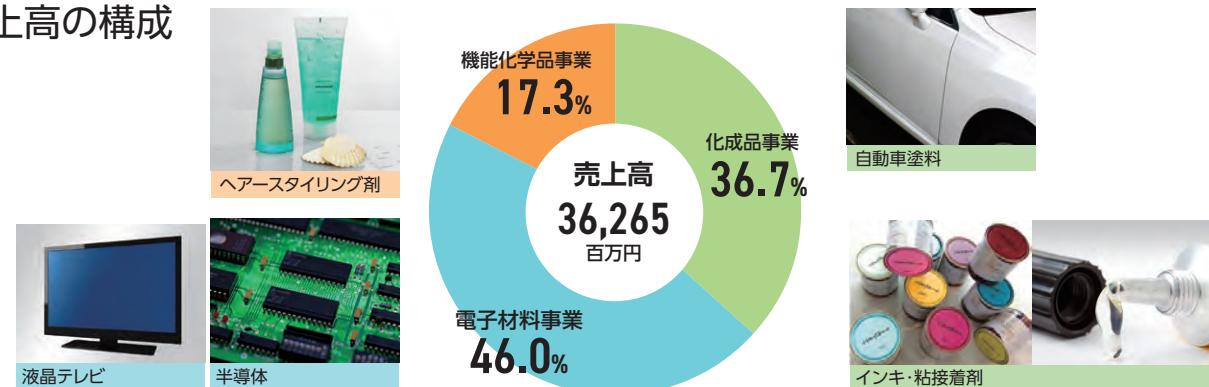


配当

	中間	期末	年間配当
2021年11月期	25	25	50
2022年11月期	27	27	54
2023年11月期	28	28	56
2024年11月期	32	34	66
2025年11月期	35	40	75

単位：円/株

● 売上高の構成



● 連結経営成績 \*セグメント間取引を含んでおりません。

**化成品事業**

主要製品：● 塗料用原料 ● インキ用樹脂原料 ● 粘着剤原料

売上高 **13,326** 百万円

化成品事業におきましては、アクリル酸エステルグループは、自動車用塗料向けの販売は回復傾向となり、ディスプレイ用粘着剤向けやUVインクジェット用インク向けの販売が好調に推移いたしました。メタクリル酸エステルグループは、販売が低調に推移いたしました。この結果、売上高は133億2千6百万円（対前年同期比6.5%増）、セグメント利益は21億9千7百万円（対前年同期比11.1%増）となりました。

**電子材料事業**

主要製品：● 表示材料関連 ● 半導体材料関連

売上高 **16,676** 百万円

電子材料事業におきましては、半導体材料グループは、最先端のEUVレジスト用原料の販売は減少いたしました。主力であるArFレジスト用原料の販売は回復し、グループ全体の売上高は大幅に増加いたしました。表示材料グループは、タッチパネル用絶縁膜向けの販売は堅調となりましたが、グループ全体の売上高は横ばいで推移いたしました。また、その他グループの販売は増加いたしました。この結果、売上高は166億7千6百万円（対前年同期比16.0%増）、セグメント利益は27億7千9百万円（対前年同期比48.7%増）となりました。

**機能化学品事業**

主要製品：● 化粧品基材 ● 特殊溶剤、その他

売上高 **6,263** 百万円

機能化学品事業におきましては、化粧品原料グループは、販売が横ばいで推移いたしました。機能材料グループは、販売が堅調に推移いたしました。子会社の高純度特殊溶剤の販売は堅調に推移いたしました。この結果、売上高は62億6千3百万円（対前年同期比7.8%増）、セグメント利益は12億3千3百万円（対前年同期比59.9%増）となりました。

● 会社概要 (2025年11月30日現在)

商号 大阪有機化学工業株式会社  
 設立 1946年12月21日  
 資本金 3,600,295,546円  
 従業員数 467名(連結)  
 主な事業内容 各種エステル化製品、有機合成品、特殊化学品等の製造及び販売

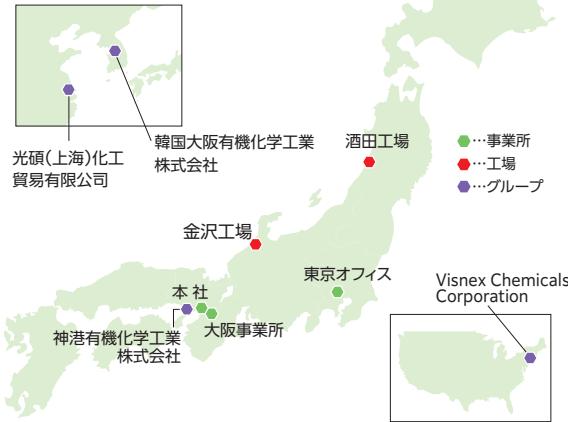


本社

東京オフィス

● 本社及び事業所

本社 大阪市中央区安土町一丁目8番15号  
 TEL.06(6264)5071  
 東京オフィス 東京都中央区日本橋本町1丁目7番2号  
 TEL.03(6202)7051  
 金沢工場 石川県白山市松本町1600-1  
 TEL.076(276)6261  
 酒田工場 山形県飽海郡遊佐町藤崎字茂り松157番23  
 TEL.0234(71)5721  
 大阪事業所 大阪府柏原市片山町18番8号  
 TEL.072(978)6261



● 子会社

会社名 神港有機化学工業株式会社 住所 神戸市東灘区住吉浜町18番地の26 資本金 55,000千円 従業員数 55名 事業内容 酢酸エステル等の製造販売	(中国) 会社名 光碩(上海)化工貿易有限公司 住所 上海市長寧区延安西路2299号2801室 資本金 210,000千円 従業員数 5名 事業内容 有機化学薬品関連商材の貿易・販売等
(韓国) 会社名 韓国大阪有機化学工業株式会社 住所 ソウル特別市衿川区加山デジタル2路135 加山アーバンワーク 1棟 310-311号室 資本金 800,000千ウォン 従業員数 2名 事業内容 有機化学薬品関連商材の貿易・販売等	(米国) 会社名 Visnex Chemicals Corporation 住所 Room#166, 800 Kinderkamack Rd, Suite 100S, Oradell, New Jersey, 07649, United States of America 資本金 2,750千米ドル 従業員数 3名 事業内容 特殊アクリル酸エステル類の販売

● 役員 (2026年2月26日現在)

取締役および監査役	
代表取締役社長	安藤 昌幸
取締役	本田 宗一 (注1)
取締役	小笠原 元見 (注2)
取締役	渡辺 哲也
社外取締役	濱中 孝之
社外取締役	榎本 直樹
取締役(監査等委員)	永柳 宗美
社外取締役(監査等委員)	吉田 恭子
社外取締役(監査等委員)	高瀬 朋子

(注) 1. 本田宗一は、神港有機化学工業株式会社取締役を兼務しております。  
 2. 小笠原元見は、光碩(上海)化工貿易有限公司董事長及び、韓国大阪有機化学工業株式会社代表理事を兼務しております。

執行役員	
常務執行役員 生産本部長	榮村 茂二
*執行役員 管理本部長	本田 宗一
*執行役員 事業本部長 兼海外事業部長	小笠原 元見
*執行役員 経営企画本部長	渡辺 哲也
執行役員 技術本部長	徳田 雄介
執行役員 事業開発室長	鎮目 清明
執行役員 生産本部 酒田工場長 兼製造部長	秋田 秀一
執行役員 生産本部 金沢工場長 兼製造部長	佐伯 慎也

(注) \*を付した執行役員は、取締役を兼務しております。

● 会計監査人 (2026年2月26日現在)

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

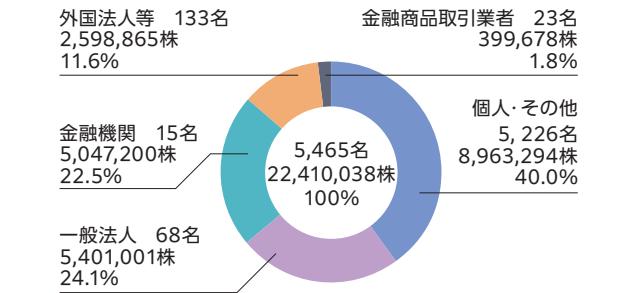
● 株式の状況 (2025年11月30日現在)

発行済株式総数 22,410,038株  
 議決権総数 203,237個  
 株主数 5,465名  
 大株主

株主名	当社への出資の状況	
	持株数	出資比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,810千株	13.82%
株式会社日本カストディ銀行	1,230	6.05
WesternRedCedar株式会社	1,110	5.46
安川 義孝	671	3.30
大阪有機化学従業員持株会	606	2.98
三菱ケミカル株式会社	587	2.89
東亞合成株式会社	521	2.56
東京応化工業株式会社	426	2.10
谷川 由生子	424	2.09
信越化学工業株式会社	419	2.06

(当社は自己株式を2,072,767株保有していますが、上記大株主からは除いております。)  
 ※出資比率は、発行済株式の総数から自己株式を控除して算出しております。

● 株式構成



\*自己株式は、「個人・その他」に含まれております。

# 株主メモ

## ● 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	毎年2月
基準日	
定時株主総会関係	毎年11月30日
期末配当金受領株主確定日	毎年11月30日
中間配当金受領株主確定日	毎年5月31日

公告の方法 電子公告  
<https://www.ooc.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
同連絡先 〒541-0044 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
電話 0120-094-777 (通話料無料)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店

- 単元株式数 100株  
(ご注意)
1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
  3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ● 株式事務手続き

特別口座に口座をお持ちの株主様 各種のお手続き、ご照会は特別口座管理機関  
特別口座から一般口座への および株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行  
振替請求 株式会社 大阪証券代行部へお問合せくだ  
さい。

単元未満株式の買取(買増)請求

住所・氏名等のご変更

特別口座の残高照会

配当金の受領方法の指定

郵便物等の発送と返戻に関するご照会

支払期間経過後の配当金に関するご照会

株式事務に関する一般的なお問合せ

証券会社等に口座をお持ちの 口座を開設されている証券会社等にお問合せ  
株主様のお手続き ください。



ホームページアドレス <https://www.ooc.co.jp/>

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。

